

不正防止対策

試験名	リーディング	リスニング	スピーキング	ライティング
ケンブリッジ英語検定	<p>全世界標準の規定に基づき厳格に実施 ・スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ・タブレット・パソコン・携帯音楽プレーヤー等の電子機器は、試験教室内への持込禁止 ・隣席との距離は前後左右 1.25m以上離す。 ・IDチェックの徹底</p>	<p>全世界標準の規定に基づき厳格に実施 ・スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ・タブレット・パソコン・携帯音楽プレーヤー等の電子機器は、試験教室内への持込禁止 ・動線が終わった受験者とこれから受ける受験者が重ならないよう配慮 ・IDチェックの徹底 ※スピーキングでは、待っている間と(面接の行われる部屋への)入室前の2回実施する。</p>	<p>全世界標準の規定に基づき厳格に実施 ・スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ・タブレット・パソコン・携帯音楽プレーヤー等の電子機器は、試験教室内への持込禁止 ・隣席との距離は前後左右 1.25m以上離す。 ・IDチェックの徹底</p>	<p>全世界標準の規定に基づき厳格に実施 ・スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ・タブレット・パソコン・携帯音楽プレーヤー等の電子機器は、試験教室内への持込禁止 ・隣席との距離は前後左右 1.25m以上離す。 ・IDチェックの徹底</p>
IELTS	<ul style="list-style-type: none"> ・試験室へのパスポート、筆記用具、ラベルを取った透明なペットボトル入りの水以外の持ち込み禁止 ・前後、隣席との十分な距離の確保 ・規定にそった充分な試験官の配置 ・指紋認証(替え玉対策) ・問題冊子が封入されているビニールは当日会場にて開封(全世界共通のルール) ・受験者のID内容と本人確認 ・金属探知機による通信機器持ち込みチェック 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験室へのパスポート、筆記用具、ラベルを取った透明なペットボトル入りの水以外の持ち込み禁止 ・前後、隣席との十分な距離の確保 ・規定にそった充分な試験官の配置 ・指紋認証(替え玉対策) ・問題冊子が封入されているビニールは当日会場にて開封(全世界共通のルール) ・受験者のID内容と本人確認 ・金属探知機による通信機器持ち込みチェック 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーキングテスト室へのパスポート以外の持ち込み禁止 ・試験官による受験者のID内容と本人確認 ・試験を修了した受験者と、未受験者が交流しない動線の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験室へのパスポート、筆記用具、ラベルを取った透明なペットボトル入りの水以外の持ち込み禁止 ・前後、隣席との十分な距離の確保 ・規定にそった充分な試験官の配置 ・指紋認証(替え玉対策) ・問題冊子が封入されているビニールは当日会場にて開封(全世界共通のルール) ・受験者のID内容と本人確認 ・金属探知機による通信機器持ち込みチェック
TOEFL iBTテスト	<ul style="list-style-type: none"> ・Webページにおける不正行為全般に関する注意喚起(www.ets.org/jp/toefl/ibt/test_day/policies/) ・テスト会場への身分証明書以外の持ち込み禁止 ・テスト会場でのconfidentiality agreementの確認・署名 ・試験当日の携帯品の確認(金属探知機チェック含む) ・試験実施中のビデオによる撮影 ・不正行為報告システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・Webページにおける不正行為全般に関する注意喚起(www.ets.org/jp/toefl/ibt/test_day/policies/) ・テスト会場への身分証明書以外の持ち込み禁止 ・テスト会場でのconfidentiality agreementの確認・署名 ・試験当日の携帯品の確認(金属探知機チェック含む) ・試験実施中のビデオによる撮影 ・不正行為報告システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・Webページにおける不正行為全般に関する注意喚起(www.ets.org/jp/toefl/ibt/test_day/policies/) ・テスト会場への身分証明書以外の持ち込み禁止 ・テスト会場でのconfidentiality agreementの確認・署名 ・試験当日の携帯品の確認(金属探知機チェック含む) ・試験実施中のビデオによる撮影 ・不正行為報告システムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・Webページにおける不正行為全般に関する注意喚起(www.ets.org/jp/toefl/ibt/test_day/policies/) ・テスト会場への身分証明書以外の持ち込み禁止 ・テスト会場でのconfidentiality agreementの確認・署名 ・試験当日の携帯品の確認(金属探知機チェック含む) ・試験実施中のビデオによる撮影 ・不正行為報告システムの導入
GTEC	<ul style="list-style-type: none"> ○全タイプ共通 <ul style="list-style-type: none"> ・筆記用具以外を机に出すこと禁止 ・本人確認書類、受検票(顔写真有)を使い、試験当日に本人確認 (受検票、及び、オフィシャルスコア証明書に申込時アップロードする顔写真を印字) ・携帯機器等の電源OFF、収納の徹底 ・試験中の監督者による巡回 ○Advanced/Basic/Core <ul style="list-style-type: none"> ・試験開始前に事前に問題冊子を開封できないようにシールを貼付。 ○CBT <ul style="list-style-type: none"> ・隣席との十分な距離の確保やパーテーションの設置 ・試験前のテストアプリ「起動不可」のセッティング 	<ul style="list-style-type: none"> ○全タイプ共通 <ul style="list-style-type: none"> ・筆記用具以外を机に出すこと禁止 ・本人確認書類、受検票(顔写真有)を使い、試験当日に本人確認 (受検票、及び、オフィシャルスコア証明書に申込時アップロードする顔写真を印字) ・携帯機器等の電源OFF、収納の徹底 ・試験中の監督者による巡回 ○Advanced/Basic/Core <ul style="list-style-type: none"> ・試験開始前に事前に問題冊子を開封できないようにシールを貼付。 ○CBT <ul style="list-style-type: none"> ・隣席との十分な距離の確保やパーテーションの設置 ・試験前のテストアプリ「起動不可」のセッティング 	<ul style="list-style-type: none"> ○全タイプ共通 <ul style="list-style-type: none"> ・筆記用具以外を机に出すこと禁止 ・試験前のテストアプリ「起動不可」のセッティング ・本人確認書類、受検票(顔写真有)を使い、試験当日に本人確認 (受検票、及び、オフィシャルスコア証明書に申込時アップロードする顔写真を印字) ・携帯機器等の電源OFF、収納の徹底 ・試験中の監督者による巡回 ○Advanced/Basic/Core <ul style="list-style-type: none"> ・防音用イヤーマフ、カナル型イヤホン、サウンドマスクキングで周囲の回答が聞こえない状況を実現 ○CBT <ul style="list-style-type: none"> ・隣席との十分な距離の確保やパーテーションの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○全タイプ共通 <ul style="list-style-type: none"> ・筆記用具以外を机に出すこと禁止 ・本人確認書類、受検票(顔写真有)を使い、試験当日に本人確認 (受検票、及び、オフィシャルスコア証明書に申込時アップロードする顔写真を印字) ・携帯機器等の電源OFF、収納の徹底 ・試験中の監督者による巡回 ○Advanced/Basic/Core <ul style="list-style-type: none"> ・試験開始前に事前に問題冊子を開封できないようにシールを貼付。 ○CBT <ul style="list-style-type: none"> ・隣席との十分な距離の確保やパーテーションの設置 ・試験前のテストアプリ「起動不可」のセッティング

試験名	リーディング	リスニング	スピーキング	ライティング
TEAP	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(顔写真付き身分証明書のみ有効) 顔写真(受験者が事前に登録)が不鮮明な場合等には試験会場で再撮影を行い再撮影した顔写真が成績表に掲載される。 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。(試験前に監督者が全ての受験者の席を巡回して電源OFFと収納を確認する) 問題冊子、解答用紙、HBの黒鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム以外は原則机上には置かせない。(飲料はラベルをはがした無色透明なペットボトルのみ可) 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 隣席との十分な距離。(長机の場合は1人空けで座らせる)</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(顔写真付き身分証明書のみ有効) 顔写真(受験者が事前に登録)が不鮮明な場合等には試験会場で再撮影を行い再撮影した顔写真が成績表に掲載される。 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。(試験前に監督者が全ての受験者の席を巡回して電源OFFと収納を確認する) 問題冊子、解答用紙、HBの黒鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム以外は原則机上には置かせない。(飲料はラベルをはがした無色透明なペットボトルのみ可) 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 隣席との十分な距離。(長机の場合は1人空けで座らせる)</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(顔写真付き身分証明書のみ有効) 顔写真(受験者が事前に登録)が不鮮明な場合等には試験会場で再撮影を行い再撮影した顔写真が成績表に掲載される。 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。 面接室入室前の本人確認の徹底。 問題漏えいしない(面接前に出題内容を知ることができない)タイムスケジュールと試験会場での運営方法。</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(顔写真付き身分証明書のみ有効) 顔写真(受験者が事前に登録)が不鮮明な場合等には試験会場で再撮影を行い再撮影した顔写真が成績表に掲載される。 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。(試験前に監督者が全ての受験者の席を巡回して電源OFFと収納を確認する) 問題冊子、解答用紙、HBの黒鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム以外は原則机上には置かせない。(飲料はラベルをはがした無色透明なペットボトルのみ可) 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 隣席との十分な距離。(長机の場合は1人空けで座らせる)</p>
TEAP CBT	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(顔写真付き身分証明書のみ有効) 顔写真(受験者が事前に登録)が不鮮明な場合等には試験会場で再撮影を行い再撮影した顔写真が成績表に掲載される。 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。(試験前に監督者が全ての受験者の席を巡回して電源OFFと収納を確認する) メモを取るためのボールペン以外は原則机上には置かせない。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(顔写真付き身分証明書のみ有効) 顔写真(受験者が事前に登録)が不鮮明な場合等には試験会場で再撮影を行い再撮影した顔写真が成績表に掲載される。 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。(試験前に監督者が全ての受験者の席を巡回して電源OFFと収納を確認する) メモを取るためのボールペン以外は原則机上には置かせない。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。 ヘッドセットの遮音性と指向性(マイク)に関する基準を満たしたものを使用。</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(顔写真付き身分証明書のみ有効) 顔写真(受験者が事前に登録)が不鮮明な場合等には試験会場で再撮影を行い再撮影した顔写真が成績表に掲載される。 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。(試験前に監督者が全ての受験者の席を巡回して電源OFFと収納を確認する) メモを取るためのボールペン以外は原則机上には置かせない。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。 ヘッドセットの遮音性と指向性(マイク)に関する基準を満たしたものを使用。</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(顔写真付き身分証明書のみ有効) 顔写真(受験者が事前に登録)が不鮮明な場合等には試験会場で再撮影を行い再撮影した顔写真が成績表に掲載される。 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。(試験前に監督者が全ての受験者の席を巡回して電源OFFと収納を確認する) メモを取るためのボールペン以外は原則机上には置かせない。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。</p>
英検CBT	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。 携帯電話は原則試験教室外のロッカーへ収納し、教室内への持込み禁止。(ロッカー未設置会場の場合、電源をOFFにさせ、足元のカバンへの収納の徹底。)試験教室へ受験者による筆記用具の持込は禁止。メモを取るための筆記用具(ボールペン)は協会から貸与。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。 携帯電話は原則試験教室外のロッカーへ収納し、教室内への持込み禁止。(ロッカー未設置会場の場合、電源をOFFにさせ、足元のカバンへの収納の徹底。)試験教室へ受験者による筆記用具の持込は禁止。メモを取るための筆記用具(ボールペン)は協会から貸与。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。 ヘッドセットの遮音性と指向性(マイク)に関する基準を満たしたものを使用。</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。 携帯電話は原則試験教室外のロッカーへ収納し、教室内への持込み禁止。(ロッcker未設置会場の場合、電源をOFFにさせ、足元のカバンへの収納の徹底。)試験教室へ受験者による筆記用具の持込は禁止。メモを取るための筆記用具(ボールペン)は協会から貸与。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。 ヘッドセットの遮音性と指向性(マイク)に関する基準を満たしたものを使用。</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。 携帯電話は原則試験教室外のロッckerへ収納し、教室内への持込み禁止。(ロッcker未設置会場の場合、電源をOFFにさせ、足元のカバンへの収納の徹底。)試験教室へ受験者による筆記用具の持込は禁止。メモを取るための筆記用具(ボールペン)は協会から貸与。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。</p>
英検2020 1 day S-CBT	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。 携帯電話は原則試験教室外のロッckerへ収納し、教室内への持込み禁止。(ロッcker未設置会場の場合、電源をOFFにさせ、足元のカバンへの収納の徹底。)試験教室へ受験者による筆記用具の持込は禁止。メモを取るための筆記用具(鉛筆・消しゴム)は協会から貸与。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。 携帯電話は原則試験教室外のロッckerへ収納し、教室内への持込み禁止。(ロッcker未設置会場の場合、電源をOFFにさせ、足元のカバンへの収納の徹底。)試験教室へ受験者による筆記用具の持込は禁止。メモを取るための筆記用具(鉛筆・消しゴム)は協会から貸与。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。 ヘッドセットの遮音性と指向性(マイク)に関する基準を満たしたものを使用。</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。 携帯電話は原則試験教室外のロッckerへ収納し、教室内への持込み禁止。(ロッcker未設置会場の場合、電源をOFFにさせ、足元のカバンへの収納の徹底。)試験教室へ受験者による筆記用具の持込は禁止。メモを取るための筆記用具(鉛筆・消しゴム)は協会から貸与。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。 ヘッドセットの遮音性と指向性(マイク)に関する基準を満たしたものを使用。</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。 携帯電話は原則試験教室外のロッckerへ収納し、教室内への持込み禁止。(ロッcker未設置会場の場合、電源をOFFにさせ、足元のカバンへの収納の徹底。)試験教室へ受験者による筆記用具の持込は禁止。メモを取るための筆記用具(鉛筆・消しゴム)は協会から貸与。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 全席パーテーションを設置。</p>

試験名	リーディング	リスニング	スピーキング	ライティング
英検2020 2 days S-Interview	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(受験票に受験者が申込時にWEB登録した顔写真を印字) 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。(試験前に監督者が全ての受験者の席を巡回して電源OFFと収納を確認する) 問題冊子、解答用紙、HBの黒鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム以外は原則机上には置かせない。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 隣席との十分な距離。(長机の場合は1人空けで座らせる)</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(受験票に受験者が申込時にWEB登録した顔写真を印字) 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。(試験前に監督者が全ての受験者の席を巡回して電源OFFと収納を確認する) 問題冊子、解答用紙、HBの黒鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム以外は原則机上には置かせない。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 隣席との十分な距離。(長机の場合は1人空けで座らせる)</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(受験票に受験者が申込時にWEB登録した顔写真を印字) 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。(試験前に監督者が全ての受験者の席を巡回して電源OFFと収納を確認する) 面接室入室前の本人確認の徹底。 問題漏えいしない(面接前に出題内容を知ることができない)タイムスケジュールと試験会場での運営方法。</p>	<p>試験会場での受験前の本人確認の徹底。(受験票に受験者が申込時にWEB登録した顔写真を印字) 携帯電話等の電源OFF、カバンへの収納の徹底。(試験前に監督者が全ての受験者の席を巡回して電源OFFと収納を確認する) 問題冊子、解答用紙、HBの黒鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム以外は原則机上には置かせない。 試験中、監督者による定期的な巡回を行う。 隣席との十分な距離。(長机の場合は1人空けで座らせる)</p>

※本資料については、各試験実施主体からの回答をもとに、文部科学省でとりまとめたものとなります。